

数は二千八百八十八名となり、昨年同月と比較して三百三十七名の増加である。更らに同表増減欄に示される如く、加盟各組合の本年度に於ける組合員獲得数の総和は七百一名となるが、腐蝕ファクションに轉落した門司印刷工組合の脱退、並に、和彦、田川地方の日本石炭坑夫組合の一部の除名、並に死物狂への没落、資本主義の組合破壊と暴圧、組合員大衆の失業等によって、聯合會の計画的組織運動の一角は崩壊し、頻りに争議、衆議院議員総選挙、小倉、飯塚の両市會議員総改選を本聯合會の中心勢力地帯に於ける政治闘争、その他刻々激化される労働階級の生活不安に伴い組合の日常闘争に忙殺されて予期の組織成績は挙げられなかつた。

素より、労働組合の組織運動は組合自体の内容整備、充実に無視しては頭蓋、その成果は望まれない。われ等は、茲に、組合経営を一層、合理化し、組合員相互間の完全なる扶助、共済施設の発展を図り、聯合會の組織運動を正當なる基礎の上に置いて、後期の組合員獲得までは二十萬人突破運動と續行するものである。

教育部報告

教育部は統同盟本部、労働経済社、日本民衆新聞社の協力を俟つて、労働

労働経済社、日本民衆新聞社と組合員大衆に配布、購読せしめて無産階級の啓蒙運動を正當な健全な軌條の上へと押し進めた。加盟各組合の青年組合員の教育、啓蒙、指導には特に力を注ぎ、前線同志隊と始め加盟各組合の青年部、前衛隊は夫々、茶話會、研習會、討論會等の形式に依つて是例的集會を持ち、没落資本主義社會の動向並にその客觀的諸情勢の正確なる認識の把握、健全なる労働組合主義の徹底化に資してゐる。労働組合運動の健全なる理論の把握は、打倒資本主義の戦闘的決意に發展し、実践闘争を通じて更らに健全なる組合意識を高揚し戦闘的階級意識を統制してゐる。

教育部は資本主義打倒の信念と熱情の源泉となり、階級闘争激化の原動力となる正確なる階級理論の理解、把握を目的、社會主義建設の主体勢力となる労働組合の重大なる階級の責任とし、その歴史的使命を完全に行せしめる健全なる労働組合主義の普遍的徹底化のために全力を挙げてこの大運動を續ける。

政治部報告

日本民衆新聞、労働